

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			日々のミーティング内で職員それぞれの意見を出しながら改善すべき点をその都度出すように努めている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年に1度アンケートを行い、保護者様のニーズや意見を業務改善に反映している
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内外研修に積極的に参加し、自施設で伝達したりする事で向上できるように努めている
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			支援員全体でアセスメントを行い、保護者様とどのようにしていくかを都度相談しながらニーズを把握した上で作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			支援員全体でどのような活動が適しているのか模索しながらおこなっている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			様々な活動ができるよう各支援員がアイデアを出しながら取り組んでいる。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			それぞれの個別計画に基づき、活動内容などを考慮し設定を行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児童の特性や状況を保護者様と共有し、自施設のスタッフと計画作成をするようにしている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日必ずミーティングを行いその日の打ち合わせを行い、安全かつスムーズに支援が出来る様にしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日必ずミーティングを行い振り返りしながら改善点や反省点を共有している。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		貴重な記録を為、細かく残して支援へつなげる様に努めている。	
関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		支援員全体でモニタリングを行い様々な角度から必要性を考えて判断している。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		基本的に児発管が会議前に自施設でその児童についてミーティングを行ってから出席をしている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			静岡県放課後等デイサービス連絡会があり、ネットワークを通して情報共有を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		基本的に医療的ケアが必要な児童が現在いない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			利用開始前には連絡をとりご挨拶を兼ねて情報交換を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			児童館のイベントへよく参加させて頂き一緒に活動させて頂く事がある
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		
保護者への説明責任等	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			引き渡し時にその日の出来事以外にも本人の成長や課題などを一緒に考えてお話をする様にしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			見学时、契約時には細かく説明を行い、ご家族の不安を取り除くように努めている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者様からのニーズや状況により適宜、自施設にて面談や電話対応などを行っている。

32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		
----	---	--	---	--	--

非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情等があった場合にはマニュアルに沿って報告、連絡、相談を迅速に行うように努めている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月ではないが行事の知らせや、どのような様子だったのか等をお知らせしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報になりうる物は支援員の棚等へ保管し、写真関係もむやみにさらされない様に管理している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			夏祭りなど行う際には周知し、ふれあい出来る様にしている。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			いつでも手に取れるよう分かり易い場所へ保管している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			半年に一度、必ず防災訓練をおこなっている
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止研修などへ参加し周知するようにしている	
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		今現在に至るまで、特に身体拘束を必要とする児童がいない	
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			利用開始時にはどのようなアレルギーがあるのか、対応の確認をしている	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			定期的に法人内にて事例発表、検討を行っている	